

## 平成23年度 第1回日本粘土学会評議員会議事録

日 時：平成22年9月8日(水) 12:00~12:45

場 所：名古屋大学 IB 電子情報館 IB012講義室

出席者(順不同, 敬称略)

井上, 成田, 山田, 八田, 會澤, 伊藤, 井伊,  
上原, 太田, 岡田, 川俣, 笹井, 篠原, 鈴木(憲),  
高木, 田村, 福嶋, 松枝, 宮脇, 山崎, 横山, 志々  
目, 永田, 土信田, 地下(記)

1. 会長挨拶 井上厚行新会長より挨拶が行われた。

## 2. 審議事項

### (1) 副会長・常務委員会委員の選出

副会長(成田会員, 山田会員)および常務委員会委員の選出が井上会長より報告され, 承認された(別紙:平成23・24年度常務委員会委員等)。

### (2) 学会賞等選考委員会委員の選出

成田会員, 黒田会員, 東会員, 久保会員, 八田会員が選出され, 委員長に成田会員が選ばれ, 承認された(別紙:平成23・24年度学会賞選考・学術振興基金委員)。

### (3) 学術振興基金委員会委員の選出

渡村会員, 成田会員, 久保会員, 南條会員, 東会員が選出され, 委員長に渡村会員が選ばれ, 承認された(別紙:平成23・24年度学会賞選考・学術振興基金委員)。

### (4) 第55回粘土科学討論会について

八田常務委員長(河野行事委員代理)より開催日程の案が説明され, 日程や詳細に関しては次回委員会にて説明されることが伝えられた。

### (5) その他

・平成22年度プログラム委員長の佐藤(努)会員より, 平成23年度プログラム委員会ならびに委員長の選出の旨の発言があり, 討議の結果, 常務委員会にて検討後, 改めて評議員会に提案することとなった。

## 3. その他

・平成23・24年度評議員会・会計監査役の名簿に関して訂正がある場合は, 八田常務委員長にメールにて連絡する旨が提示された。

・平成23年度(平成22年9月~平成23年9月)年間スケジュールの確認が行われ, 次回委員会会場として早稲田大学にて開催予定の旨が伝えられた。

以上

## 平成23年度 第1回日本粘土学会常務委員会議事録

日 時：平成22年9月8日(水) 12:00~12:45

(評議委員会終了後)

場 所：名古屋大学 IB 電子情報館 IB012講義室

出席者(順不同, 敬称略)

井上, 成田, 山田, 八田, 會澤, 岡田, 笹井,  
佐藤(努), 佐藤(久), 篠原, 鈴木(正), 高木,  
田村, 日比野, 宮脇, 山崎, 土信田, 地下(記)

## 1. 主な議題

### (1) 常務委員の役割分担について

役割分担について八田委員長より説明がなされた。また, プログラム委員ならびにプログラム委員長について平成23年度はプログラム委員長に鈴木(正)委員が選出され, 承認された。委員会メンバーについては委員長より選出することとなった。また, 常務委員会企画委員を標準粘土担当・ホームページ担当・シンポジウム担当として担当を独立させる必要について討議され, 承認された。これに伴い, 本年度シンポジウム担当として田村委員が選出され, 承認された。

### (2) 年間スケジュールについて

年間スケジュールについて八田委員長より説明がなされた(別紙:平成23年度日本粘土学会年間スケジュール(平成22年9月~平成23年9月))。

### (3) 第55回粘土科学討論会について

日程・会場について八田委員長より説明がなされた。山崎委員よりJ-STAGEの使用について意見が出され, 八田委員長・河野委員が相談の上, 山崎委員に連絡・検討することが伝えられた。

### (4) 学会発行雑誌の将来方向の検討

「Clay Science」の編集委員長が移行するに当たり, 編集委員会のメンバーの選出・引継ぎ事項・「粘土科学」との調整について発言があり, 討議の結果, 山田副会長, 成田副会長, 八田委員長, 上原編集委員長, 篠原編集委員長が話し合い, 検討・提案することとなった。また, 印刷所の設定に関しても再検討すべきとの発言があり, いくつかの印刷所に八田委員長が見積書を依頼し, 再検討することとなった。

### (5) その他

・Asian Clayの開催について

参加国の代表との話し合いについて報告がなされた。井上会長よりワーキンググループ設立の案が提示され, 2年後の日本粘土科学討論会開催会場・時期の検討も含め, 八田常務委員長・佐藤(努)国際協力委員が中心となって検討していくこととなった。

以上